

17th Asian Games Incheon 2014

日付	2014年9月26日 13:00~14:30	天候	晴れ
場所	韓国／仁川	通算結果	日本 2勝1敗
試合	第3戦		

Country		RESULT	Country
日本		Full Time 8 - 0	カザフスタン
JAPAN		End of Period 4-0 6-0 6-0	KAZAKHSTAN

Start	No.	Name	Card
✓	1	吉川 由華(GK)	
✓	2	坂井 志帆	
✓	3	眞鍋 敬子	
✓	4	野村 香奈	
✓	5	中川未由希(C)	
✓	6	大田 昭子	
6	7	大塚 志穂	
6	8	小野 真由美	
✓	9	及川 菜	
✓	10	新井麻月	
✓	11	柴田 あかね	
✓	12	三橋 亜記	
	15	西村 綾加	
9	16	永井 友理	
✓	17	永井 葉月	G48
6	20	笠原 佳乃	
監督		柳 承辰	
UMPIRE		Chen Mei Chen (TPE)	

Start	No.	Name	Card
✓	1	Bakhavaddin Guzal(GK)	
✓	2	Mukasheva Assel	
✓	3	Bulebayeva Aizhan	
✓	4	Sazontova Natalya	
✓	7	Makhanova Aigerim	
24	8	Idrissova Gulim	
12	9	Bauyrzhanova Talshyn	
✓	10	Domashneva Vera	
31	11	Imangaliyeva Gulnara	
✓	12	Urmanova Guzal	
✓	13	Chepkassova Alissa	
✓	14	Dobrioglo Irina(C)	
✓	15	Gataulina Natalya	G26
25	16	Sheveleva Olga(GK)	
9	17	Sabazova Symbat	
✓	18	Shaimardanova Viktoriya	
監督		Muratov Amid	
UMPIRE		Kang Hyun Young(KOR)	

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	6	新井麻月	FG	1-0
JPN	11	新井麻月	FG	2-0
JPN	13	柴田 あかね	FG	3-0
JPN	15	柴田 あかね	FG	4-0
JPN	17	小野 真由美	FG	5-0
JPN	25	笠原 佳乃	PC	6-0

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	50	小野 真由美	PC	7-0
JPN	52	新井麻月	FG	8-0

第17回仁川アジア競技大会の予選最終戦は世界ランキング33位のカザフスタンとの対戦である。

(1.2クォーター)

日本のセンターパスにより試合は開始された。日本は立ち上がりから容赦なく相手陣内に攻め込む。5分、右からの及川のクロスボールに対し、新井が見事タッチシュートで合わせ、先制点を決める。続いて11分、再び新井が三橋の放ったリバースシュートにフォアタッチで合わせ追加点を獲得。日本はDF陣も積極的に攻撃参加し、厚みのある攻撃を続ける。その後、13、15分と柴田が連続得点を決め、2クォーターに入っても日本のペースで試合が進む。2クォーターでは小野の豪快なヒットシュート、PCで笠原が押し込み、2点の追加点をあげ、6-0のリードで前半戦を折り返した。

(3.4クォーター)

後半戦に入ってもボールをテンポ良く回し、日本のペースを継続する。右サイドからの攻撃を中心に2人パスやポストプレーなどを使い、サークルエントリーをするが、相手の中を固めたDFに思うようにシュートができず、3クォーターはチャンスを作るものの無得点となった。4クォーターに入り、次の試合に向けてのフォーメーションや選手起用を意識して試合を進める。50分、立て続けにPCのチャンスを獲得した日本は小野が右下にヒットシュートを決め、7点目。その2分後にはサークル内でパスを受けた新井がリバースで体勢を崩しながらも執念のあるゴールを決める。その後も日本は果敢に攻め込み、8-0で試合は終了。予選3戦を終え、Bプールは韓国が1位、日本が2位、カザフスタンが3位、香港が4位となり、日本はAプールの1位となった中国と準決勝で対戦することとなった。

	日本	6 / 12	シュート数	0	
		2 / 10	PC数	0	カザフスタン

次戦(準決勝) 9月29日(月) 16:30 ~ 日本 対 中国

記載責任者: マネージャー 前田夏希
 技術スタッフ 沼尾健一
 校閲: 女子監督 柳 承辰